

2026 熊本ゴルフ選手権 熊日ゴルフトーナメント 選手権の部決勝

開催日：令和8年4月16日(木)
開催コース：阿蘇グリーンヒルカントリークラブ

本大会は日本ゴルフ協会規則(2023年1月施行)と、この競技の条件・ローカル・ルールを適用する。

競技の条件

1. 競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
2. 順位の決定
36ホールズストロークプレーで第1戦・第2戦との通算72ホールの合計スコアで順位を決定する。

(1) 競技を終了し1位がタイスコアの場合はサドンデスによるプレーオフで決定する。

(2) 2位以下、10位までの同スコアの順位は最終ラウンドのスコアでマッチングスコアカード方式によって決定する。この場合は10番から18番のスコアを優先する。
3. 競技終了時点
本競技は、委員会が作成した順位表に競技委員長が署名した時点をもって終了したものとみなす。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。(規則18.2)
2. 修理地は青杭または、白線をもってその限界を標示する。
3. レッドペナルティエリアは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
4. コース内において以下のものは「動かさない障害物」とする。
(1) 排水溝 (2) 散水設備
5. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝及び裸地は、その道路の一部とみなす。
6. コース内にある残りの距離を標示する杭とカート誘導版、ローピングは動かせる障害物とする。
7. 使用クラブの規格 セクション8ローカルルールひな型 G-1適合ドライバーヘッドリストを適用。
8. 使用球の規格 セクション8ローカルルールひな型 G-3適合球リストを適用
9. ホールとホール間での練習禁止 セクション8 ローカルルールひな型 1-2を適用
ハーフターンの待ち時間の練習は「指定練習グリーン」のみとする。

10. プレーの中断と再開
(1) プレーの中断については、ゴルフ規則5.7に従って処置する事。

(2) 危険な状況によるプレー中断は、サイレン、競技委員又はカートナビゲーションを通じて選手に伝える。プレーの再開についても競技委員又はカートナビゲーションにて選手に伝える。
11. 移動
競技者は正規のラウンド中、カートの乗用・運転をすることができる。
12. 競技成立
荒天や日没などにより、前半の9ホール及び18ホールをもって競技成立もありえる。

注意事項

1. 目的外のパッティンググリーンは「球が目的外パッティンググリーン上にある場合やスタンスがかかる場合、競技者はゴルフ規則13.1fに基づいて救済を受けなければならない。
2. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、スターティングホールに掲示して告示する。
3. パッティンググリーン保護の為、メタルスパイクシューズ及びタウン用シューズの使用を禁止する。
4. 練習は指定練習場にて行い、スタート前の打ち放し場での練習は1人1箱(25球)を限度とする。
5. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないように注意すること。

尚、プレーの進行を不当に遅らせた場合はペナルティを課すことがある。
6. スタートの呼出は一切行わないので、スタート時間5分前までにはスターティングエリア付近に待機すること。
7. 距離計測器の使用は認められるが、風速、勾配など2点間の距離以外の機能は使用できない。
8. コース内では携帯電話、及びスマートフォンの使用を禁止する。(緊急時は除く)
9. 競技前日の練習はアウト・インともに最終ターンを13時30分で打ち切る。
10. 当日のプレーは18ホールスループレーとし、後半18ホールスタート迄のインターバルは10分程度とする。

競技委員長 佐藤 竜巳